

(様式4)

情報公開文書

課題名 : 手術を行った男性大腿ヘルニア 15 例の検討
研究期間: 臨床研究審査委員会承認日～2025 年 3 月 25 日
研究開始予定日: 臨床研究審査委員会承認日～

1. 研究の対象

当院で 2011 年 1 月から 2024 年 10 月までに大腿ヘルニアに対して手術を受けられた男性の患者さん。

2. 研究目的・方法

女性は男性に比べて骨盤が広く、大腿輪が相対的に大きいという解剖学的な条件や、妊娠により骨盤底の筋肉や支持組織が脆弱になることにより、男性に比べて 4-5 倍、大腿ヘルニアを発症しやすいとされています。ただし実臨床では男性の大腿ヘルニアを時折経験します。そこで今回われわれは男性の大腿ヘルニアに関して自験例を用いて臨床的特徴を検討するため、該当する患者さんの診療録を後方視的に調査したいと考えております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

※試料…血液、組織、細胞、体液、排泄物などヒトの体の一部

情報: 年齢、性別、体格、筋肉量(腸腰筋指数)、筋肉の質(筋肉内脂肪組織含有量)、既往歴、術前診断、手術治療の詳細等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:
浜松医療センター 消化器外科 見原 遥佑(研究責任者)
住所: 静岡県浜松市中央区富塚町 328
電話: 053-453-7111(病院代表)

2024 年 12 月 5 日作成